

トヨタ セルシオ

オ-11

CELSIOR

CEL



森林資源保護のため再生紙を使用いたしました。

お問い合わせ、ご相談は  
下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター  
 全国共通・フリーフォン ☎0070-800-778899  
 所在地 〒461名古屋市中区東区泉一丁目23の22  
 オープン時間 月曜～金曜（除く祝祭日）  
 9:00～12:00, 13:00～17:00

**トヨタ自動車株式会社**

●車両の仕様等の変更により本書の内容が車両と一致しない場合がありますのでご了承ください。  
 ●印刷 1-1997年7月18日 ●発行-1997年7月28日 初版

M 50014

取

よくお読みにな

取扱書は車の中



皆様の御意見を  
今後の商品に生かしていきたいと思ひます。  
お客さまの声をお聞かせください。

- ご記入に際して
- ①ご意見はご購入後1ヶ月程度のご使用体験をもとに、お願いいたします。
  - ②お買上げいただきましたお車（以下の質問では「この車」と呼ばさせていただきます）を主に運転される方に、お願いいたします。

〈記入例〉

この車の自動車登録番号（ナンバープレートの番号）、車台番号をお手元の車検証にてご確認の上ご記入下さい。

〔自動車登録番号の例〕 品川 33 と 1234  
〔車台番号の例〕 JZS151 - 0123456

7桁の数字  
アルファベットと数字の組合せ

# CONT

目次

## ■イラスト目次

- 1 **まず読みましょう**  
ドライバーとしてまず知っておいていただくこと  
●安全・快適ドライブのために
- 2 **安全装備**  
シートベルト・SRSエアバッグなどの安全装置
- 3 **操作装置**  
各部の開閉やエンジンのかけ方など基本操作
- 4 **快適装備**  
エアコンやオーディオ、室内装備について
- 5 **車との上手な付き合い方**  
寒冷時の取り扱いや雨の日の運転などについて
- 6 **手入れ、メンテナンス**  
洗車のしかたやエンジンオイル・空気圧など
- 7 **万一のとき**  
エンストやオーバーヒートしたときなどの対処法

■さくいん **貸出**  
●文字さくいん  
●警告灯、警告音さくいん  
●症状別さくいん

常 97.8  
技術

### レーダークルーズコントロール (車間制御付クルーズコントロール)

チェンジレバーが①または④のとき、アクセルペダルを踏まなくても、次の制御による走行ができます。

本システムはレーザーレーダーセンサーにより先行車のリフレクター（反射器）を主に検知して、先行車の有無・先行車との車間距離を判定しています。なお、センサーの検知範囲は車両前方100m程度です。

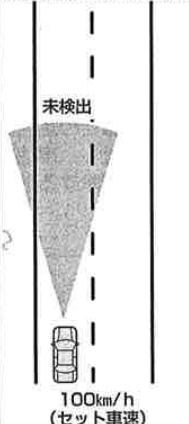
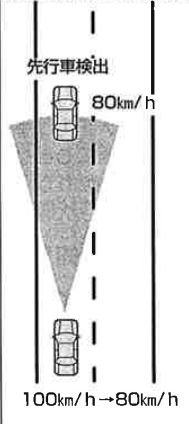
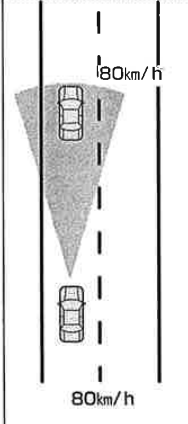
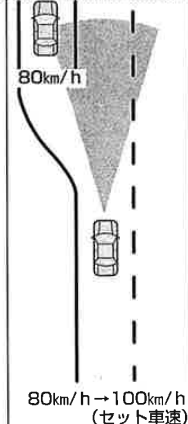
#### 《先行車がないとき》

運転者がセットした車速（約50km/h～100km/h）で定速走行します。

#### 《先行車があるとき》

運転者がセットした車速（約50km/h～100km/h）を上限として、車速に比例した車間距離\*を保つように車間制御を行い走行します。したがって、先行車の車速変化に合わせた追従走行ができます。また、先行車がいなくなった場合は、セットした車速までゆっくりと加速し、定速走行を行います。

\*制御車間距離は車速に比例してかわり、車速が低くなるほど短くなります。

| 定速走行<br>(先行車がないとき)   | 減速走行<br>(セットした車速より遅い先行車が現われたとき)   | 追従走行<br>(セットした車速より遅い先行車に追従するとき)   | 加速走行<br>(セットした車速より遅い先行車が消えたとき)   |
|--|---|---|--|
| 例：100km/hにセット  | 例：100km/hで定速走行時に、80km/hの先行車がある場合  | 例：100km/hにセットしているときに、80km/hの先行車がある場合  | 例：100km/hにセットしているときに、80km/hの先行車が消えた場合  |
|  <p>100km/h<br/>(セット車速)</p> |  <p>100km/h → 80km/h</p> |  <p>80km/h</p> |  <p>80km/h → 100km/h<br/>(セット車速)</p> |

レーダークルーズコントロールは、先行車との車間距離が確保しやすい高速道路や自動車専用道路などでご使用ください。

### ⚠ 注意

- レーダークルーズコントロールを過信しない。運転するときは、常に先行車との車間距離を適切に保つ。ブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保する必要がある。
- 自動的なブレーキ操作を行うシステムでは、急な減速や先行車の減速度合いが大きすぎると十分な減速ができず、先行車に接近する可能性がある。ディスプレイ内警告音（138ページ参照）
- わき見運転やぼんやり運転など前方不注意による事故につながるおそれがある。
- 次のような状況のときはレーダークルーズコントロールを停止する必要がある。
  - 悪天候時（雨・霧・雪のときなど）
  - 先行車との車間距離が正確に測定できない状況（急な減速や急加速、急な車線変更、急な車速変化、急な車間距離の短縮など）
  - または高速で作動させるとレーダークルーズコントロールは解除されません。
- 交通量の多い道や急カーブのある道路の状況にあった速度で走行できないため、急な減速や急加速による事故につながるおそれがある。
- 凍結路や積雪路などのすべりやすい路面では、タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがある。
- 急な下り坂、急な下り坂ではエンジンブレーキが十分効かない、急な減速による事故につながるおそれがある。
- 頻繁に加速・減速を繰り返すような交通状況や急な減速や急加速による事故につながるおそれがある。
- 高速道路などでレーダークルーズコントロールエリア・パーキングエリアなどへ進入する（本線上でレーダークルーズコントロールが解除された）とき、急な減速や急加速による事故につながるおそれがある。

**注意**

- このシステムは先行車のリフレクター（反射器）を主に検知して制御を行っていますので、次の場合は、先行車を正確に検出できず、車間距離が適切に保てなくなる場合があります。
  - 先行車がトレーラーなど地上高（リフレクター高さ）の高い車るとき
  - 先行車の後部のよこれが著しいとき
  - 先行車が路上の水や雪などをまき上げて走行しているとき
  - 先行車がリフレクター部にフィルムなどを貼った車やリフレクター部が破損している車るとき
- 道路形状（カーブなど）や自車の状況（ハンドル操作や車線内の位置）によっては、一時的に隣の車線の車両や周辺物を検知して、制御・接近警報が作動する場合があります。
- 停車中の車両に対しては、レーダークルーズコントロールの制御も接近警報も行いません。
  - 料金所や渋滞の最後尾で停車中の車両など

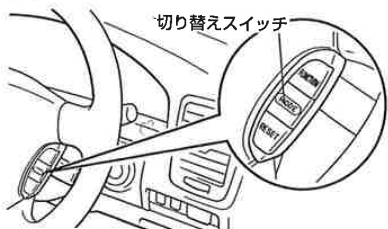
**レーダークルーズコントロールスイッチ**

レーダークルーズコントロールのON・OFFと車速のセット、加速・減速ができます。



**車間距離切り替えスイッチ**

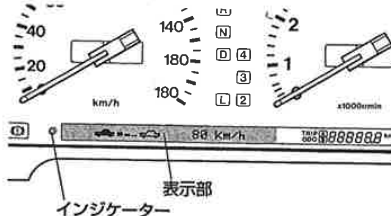
車速に比例した車間距離を「長」、「中」、「短」の3段階に切り替えることができます。



**レーダークルーズコントロール表示灯**



**マルチインフォメーションディスプレイ（レーダークルーズコントロール画面）**



**セットのしかた**

- 1 メインスイッチを押してONにします。
- メーター内のレーダークルーズコントロール表示灯が点灯します。また、マルチインフォメーションディスプレイの画面に「CRUISE READY」の表示が出て、セット待機状態になります。



**CRUISE READY**

- ECTがスノーモード（SNOW）のときは、セットできません。また、ワイパーが低速（LO）・高速（HI）で作動しているときは、セットできません。これらのとき、マルチインフォメーションディスプレイの画面に「アクテンコウ：クルーズデキマセン」の表示が出ます。

**アクテンコウ：クルーズデキマセン**

- 2 希望速度まで加速または減速します。

システムの作動

■先行車がいる場合

あらかじめ選択した車間距離を保つように車速を制御します。

- マルチインフォメーションディスプレイの画面にセット状態表示（セット車速・先行車検出の有無・選択されている車間距離）が表示されます。



知識

セットした車速（約50~100km/h）を上限とする範囲で制御します。

■先行車がいなくなった場合

セット車速までゆっくりと加速し、定速走行します。

- マルチインフォメーションディスプレイの画面にセット状態表示（セット車速・選択されている車間距離）が表示されます。



知識

- セット車速までの加速中に先行車が現われれば、再び車間制御（追従走行）を行います。
- セット車速までは自動的に加速しますが、素早く加速したいときは、コントロールスイッチを上げ手を離すか、アクセルペダルを踏んで加速してください。

一時的に加速、減速したいときは

■加速したいとき

アクセルペダルを踏みます。アクセルペダルを離せば、もとの制御状態にもどります。

■減速したいとき

ブレーキペダルを踏みます。ブレーキペダルを踏むと、制御が解除されます。マルチインフォメーションディスプレイの画面がセット待機状態表示になります。



CRUISE READY

もとの制御状態にもどりたいときは、コントロールスイッチを上げ、手を離します。

- マルチインフォメーションディスプレイの画面が再びセット状態表示になります。



知識

通常、車間制御（追従走行）中は先行車の車速に合わせて自動的に加速・減速を行いますが、車線変更などで加速が必要なとき、および先行車が急減速、他車が割り込むなどして先行車に接近しそうになったときなどはアクセルペダル、またはブレーキを踏んで加速・減速を行ってください。

セット車速のかえ方

セットのしかたの[2]、[3]の手順でかえる方法と、次のコントロールスイッチでかえる方法があります。

- 1 コントロールスイッチを操作します。
  - 上げ続けるとセット車速が上がります。
  - 下げ続けるとセット車速が下がります。



- 2 マルチインフォメーションディスプレイの画面に表示されるセット車速が希望速度になったら、コントロールスイッチから手を離します。



注意

車間制御（追従走行）しているときは、先行車に合わせた車速に制御されるため、コントロールスイッチを上げてセット車速を上げても加速しません。ただし、このときにセット車速は上がっているため、先行車がいなくなったあと、意に反して加速し続けることにもなります。セット車速はマルチインフォメーションディスプレイのセット車速表示で確認しながら変更してください。

# Explore Litigation Insights

Docket Alarm provides insights to develop a more informed litigation strategy and the peace of mind of knowing you're on top of things.

## Real-Time Litigation Alerts



Keep your litigation team up-to-date with **real-time alerts** and advanced team management tools built for the enterprise, all while greatly reducing PACER spend.

Our comprehensive service means we can handle Federal, State, and Administrative courts across the country.

## Advanced Docket Research



With over 230 million records, Docket Alarm's cloud-native docket research platform finds what other services can't. Coverage includes Federal, State, plus PTAB, TTAB, ITC and NLRB decisions, all in one place.

Identify arguments that have been successful in the past with full text, pinpoint searching. Link to case law cited within any court document via Fastcase.

## Analytics At Your Fingertips



Learn what happened the last time a particular judge, opposing counsel or company faced cases similar to yours.

Advanced out-of-the-box PTAB and TTAB analytics are always at your fingertips.

## API

Docket Alarm offers a powerful API (application programming interface) to developers that want to integrate case filings into their apps.

## LAW FIRMS

Build custom dashboards for your attorneys and clients with live data direct from the court.

Automate many repetitive legal tasks like conflict checks, document management, and marketing.

## FINANCIAL INSTITUTIONS

Litigation and bankruptcy checks for companies and debtors.

## E-DISCOVERY AND LEGAL VENDORS

Sync your system to PACER to automate legal marketing.